



県高総文祭弁論優良賞！

9月9日(水)、浦添市のアイム・ユニバースてだこホールで開催された第50回沖縄県高等学校総合文化祭弁論部門大会において、2年生の新崎莉子さん



(南風原中)が、前日に行われた予選を突破した15名の一人として決勝に進出。見事、優良賞を受賞しました。

「見えない終わり」と題した弁論で、自身の祖父の介護体験を題材に、自宅介護と施設介護の選択をめぐる家族の葛藤について語りました。実体験に基づく真に迫った語り口は、聴衆の心を強く惹きつけていました。

新崎さんは、11月14日から15日にかけて長野県で開催される「文部科学大臣杯全国青年弁論大会」に派遣されます。ご指導いただいた神山真希子先生をはじめ、国語科の先生方に深く感謝申し上げます。



舞台祭大成功！

この舞台祭が、体育祭・学園祭に加わる知念高校の新たな伝統となり、本校の歴史に新しい一ページを刻むことを確信した一日となりました。
実行委員長の新垣夏輝さん(与那原中)、行事担当の村田先生をはじめとする生徒・職員実行委員の皆さん、本当にありがとうございました。



「心に残る一幕を。」をテーマに、ダンスや演劇など、各クラスによる工夫を凝らした様々な舞台が繰り広げられ、昼休みには職員劇「大きなかぶ」もサブライズで披露され、拍手喝采を浴びました。
締めは3年総合体育クラスによるエイサー。生徒有志の地謡の演奏にのって、会場全体でカチャーシーを踊り、幕を閉じました。

今年
の知念高校のメイン行事である「第1回舞台祭」が、9月17日(木)に那覇市民体育館で行われました。

日教弘奨学金贈呈式



した。担当の名嘉真直美先生、ありがとうございました。

日教弘は、私たち教職員が加入している教弘保険を財源として、様々な教育振興事業を行っており、その中の「奨学事業」に、私たちが毎月支払っている掛け金がこのように有効に活用されていることを嬉しく思います。

本教育公務員弘済会(日教弘)が9月1日(火)に校長室で行われました。ジブラルタ生命保険沖縄支社豊見城第一営業所の仲尾裕仁所長、伊波ライフプラン・コンサルタント参加の下、日本教育公務員弘済会沖縄支部の島史生参事から本校の1年生1名と3年生2名の計3名に奨学金が授与されました。

男子バスケット部一部昇格！

夏 休み期間中の8月14日(金)から16日(日)まで、

第22回高体連那覇・南部支部高校バスケットボール新人大会が開催されました。熱戦が繰り広げられる中、本校男子バスケットボール部は、昨年の1年生大会や今年の春の大会で惜しくも敗れたチームにも勝利するなど、これまでの練習の成果を十分に発揮し、その結果、2部から1部への昇格を果たし、さらに1部5位という好成績を収めました。



特に順位決定戦の首里高戦は、延長戦までもつれ込む白熱した試合となり、最後まで諦めずに戦い抜く部員たちの姿に、大きな成長を感じることができたとのことです。これまでの悔しさを力に変え、着実に力を伸ばしてきたことがうかがえる大会となりました。

日頃から熱心にご指導くださっている部活動指導員の竹コーチ、並びに顧問の又吉敏也先生に心より感謝申し上げます。男子バスケットボール部の今後ますますの活躍を期待します。